

光陵

第 12 号
令和 8 年 3 月 25 日
発行責任者 桐淵 則行



《 校訓「四つの光」》
「知」の光…磨かれた知性
「愛」の光…美しい心情
「行」の光…徳行と技術
「健」の光…すぐれた健康

《 教育目標 》
自ら真理を求め、進んで学び、よく考える。
自らあたたかな心を養い、友をいたわり、よく助け合う。
自ら働く喜びを求め、責任を持って行動する。
自ら健康に関心を持ち、気力に満ちた心身をきたえる。

《中央ブロック CA スローガン》 地域・家庭・学校が Win&Win のお付き合い～学校っていいな!地域っていいな!

夢を燃料に 志が未来を動かす 《卒業式 式辞より》

本日、保護者の皆様をはじめ、数多くのご来賓の皆様から、多大なるご支援と、深いご理解をいただき、第77回卒業証書授与式をこのように挙行できますことを、心より感謝申し上げます。本日光陵中学校を巣立つ、206名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんと歩んだこの一年間は、私にとって、そして光陵中学校にとっても、まさに「躍動と感動」の連続でした。

私たちの合い言葉は「挑戦と創造」でした。昨年度、先輩たちが切り開いた「楽しく学校に通う85%達成」という目標を引き継ぎ、皆さんはそれを更に高い次元へと進化させてくれました。

特に、皆さんが見せてくれた主体性には驚かされました。光陵史上、初となった「昼休み広場企画」では、ダンス部の皆さんが突破口を開き、全校生徒がワクワクするような活気あふれる空間を創り上げました。



また「テレビ局を光陵中に呼ぼう」という壮大な夢を、単なる願いで終わらせず、署名活動という具体的な行動へと繋げ、全校を巻き込む大きなムーブメントへと深化させた皆さんの情熱は、私たち教職員の心を深く揺さぶりました。

「一人の百歩ではなく、百人の一步」この言葉通り、生徒会だけでなく全校生徒一人ひとりが「自分たちの学校を自分たちで楽しくする」という意識を持ち、一步一步積み重ねることができました。その結果、全国学力学習状況調査では、目標とする85%に迫る、81%という確かな成果に結び付きました。ここで、卒業生の皆さんに、校長として最後の質問をしたいと思います。

「皆さんの心の中にある『夢を実現させる燃料』は、今、何度で燃えていますか？」

それでは、隣の人と、現在の「熱量」を視線や言葉で分かち合ってみてください。(保護者も、どうぞ)

今年、1年生の皆さんが描いた「夢新聞」には、10年後の未来を照らす強い言葉が並んでいました。

夢を語る時、私たちが勇気をもらえる一人の人物がいます。メジャーリーガーの大谷翔平選手です。彼は、高校時代、目標達成シートの真ん中に「八球団からドラフト一位指名を受ける」という大きな夢を掲げました。



しかし、彼のすごさは、その夢が「自分の成功のためだけ」ではなかったことです。彼は、全国の小学校へグローブを贈り、「野球しようぜ!!」というメッセージを届けました。自分の活躍が、誰かの笑顔や、子供たちの未来のきっかけになること。その「誰かを勇気づけたい」という志こそが、彼を突き動かし、前人未到の記録を打ち立てる最強の燃料となっているのです。夢とは、自分一人のためだけにあるものではありません。

誰かのために、社会のために、自分は何ができるか。その「志」こそが、人生という長い長い道のりを歩むための、最強のジェット燃料になるはずです。



今日、この会場には特別な光景があります。2019年以来、実に6年ぶりに全校生徒が揃っての卒業式が実現しました。この後、在校生全員が、卒業生の皆さんに感謝と祝福の歌声を送ります。困難な状況を乗り越え、自分たちの手で「合唱の光陵」の伝統を完全な形で取り戻そうとするこの「志」こそが未来を変える原動力です。

最後になりますが、ここで卒業生の皆さんにメッセージを贈ります。先ほど、皆さん一人ひとりに卒業証書を渡しました。その卒業証書は、単なる紙切れ一枚ではなく、たくさんの意味が込められています。「卒業証書」の隣には、自分の名前があります。その名前の文字をしっかりと覚えてください。

その名前は、十五年前、皆さんが生まれた日に、お父さんやお母さんが「この子が健やかに育ちますように」と深い愛情を込めて贈った『最初のプレゼント』です。

名前の次に書かれているのは、皆さんの「生年月日」です。その意味ある日に、皆さんは生まれました。誕生日は、どんな日だったのでしょくか。晴れていたのでしょうか。雨や雪が降っていたのでしょうか。どんな日であったにせよ、その日、お父さんやお母さんは、皆さんが生まれてきたことを喜んでに違いありません。

今日まで皆さんを支え、大きな成長を願い続けてくれた方々に、式が終わったら、照れずに、まっすぐに伝えてください。『育ててくれて、ありがとう』と。その一言が、あなたを「本当の大人」へと一歩近づけるはずですよ。

これから皆さんが踏み出す未来は「予測困難な変革の時代」と言われています。しかし、光陵中で「夢」を燃料に「挑戦と創造」の翼を広げた皆さんなら、どんな困難も乗り越えていけると確信しています。光陵で培った、熱い熱いスピリットを羅針盤に、世界で ONLY ONE のあなただけの未来を、力強く切り拓いてください。 令和8年3月12日 校長 桐淵 則行



離任 退任

本年度をもって12名の教職員が光陵中学校を離れます。
離任される皆さまの新天地や新しい舞台でのご活躍を願っています。

教諭 吉村 隆裕 (栗山町立栗山中学校へ)

8年間という長きにわたり、生徒・保護者のみなさまに支えられ、楽しく、充実した日々を送ることができました。新天地では光陵で学んだことを生かして頑張りたいと思います。今まで本当にありがとうございました。



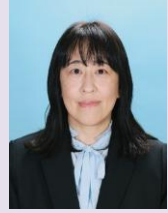
教諭 藤井 貴之 (岩見沢市立東光中学校へ)

保護者のみなさまには、温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。新任校におきましても、皆様からお教えたことを胸に精進してまいります。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



教諭 鈴木 麻美 (月形町立月形中学校へ)

コロナ渦の真っ只中に転勤してきて、行事の縮小など行動制限の中で光陵中での生活がスタートしましたが、久しぶりの大きな学校での勤務で、生徒の皆さんから元気をたくさんもらいました。4年間お世話になりました。



教諭 辻 浦 一裕 (岩見沢市教育委員会へ)

みんなと一緒に、嬉しいことや悲しいことも沢山のことを一緒に経験できました。担任や部活動顧問として関わる中で、沢山の保護者の皆様のご支援をいただきました。どうもありがとうございました。



教諭 潮見 隆太 (自己都合による退職)

保護者のみなさまからのご協力や応援に支えられながら、日々生徒たちと向き合うことができました。新年度からは光陵中学校で得た経験と思い出を胸に、夢への挑戦を続けていきます。ありがとうございました。



教諭 深川 智史 (砂川市立砂川学園へ)

光陵中では7年間お世話になりました。素晴らしい生徒と素敵な時間を過ごすことができました。異動が発表された際には、多くの生徒が別れを惜しむ声をかけてくれ、とても嬉しかったです。ありがとうございました。



教諭 宮地 崇志幸 (自己都合による退職)

元気な生徒の皆さん、保護者・地域の皆様に温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。光陵中で過ごした日々を大切にしながら、皆さんのこれからの「挑戦と創造」を応援しています。ありがとうございました。



教諭 高田 美結 (砂川市立砂川学園へ)

これまで保護者の皆様のご温かなご支援と、生徒の皆さんの明るい笑顔に支えられ、充実した4年間を過ごすことができました。光陵で過ごした日々は、私にとってかけがえのない思い出です。ありがとうございました。



教諭 山元 萌 (紋別美穂学校ひまわり学園分校へ)

1年間ありがとうございました。4月から遠軽町にある養護学校へ行きます。人生何が起こるか分からないので、皆さんは短い中学校生活を大切に過ごし、たくさんのかたちを経験してください。



養護教諭 岡山 真子 (遠別町立遠別小学校へ)

短い間でしたが、光陵中の明るく元気で素直な生徒たちに癒され、自分自身の学びにもつながるととても良い1年間でした。保護者のみなさまにも温かく見守っていただいたこと、心より感謝申し上げます。



事務補 雲野 理絵 (岩見沢市立中央小学校へ)

短い期間でしたが、大きな学校でよい経験をさせていただきました。活発で人懐っこい生徒さんたちのにぎやかな声を聞きながら頼もしさを感じました。これからのご活躍を応援しています。お世話になりました。



公務補 給前 則孝 (岩見沢市建築課へ)

光陵中学校の用務員として2年間勤務しましたが、その間先生方を始め生徒との交流が楽しく一生忘れることがないでしょう。新しい勤務地においても光陵中学校での勤務を生かして頑張りたいと思います。



★— R8 4月の行事予定 —★

- 7日(火) 着任式・前期始業式・入学式・補助教材販売
自転車保険(新2・3年)
大人の目作戦①(～10日金)
※新2・3年生は給食を食べて入学式に参加します
- 8日(水) 対面式 部活動見学(～22水)
- 9日(木) 学校開放代表者会議 自転車保険(1年)
- 14日(火) 認証式 全校協議会・常任委員会
身体測定・視力検査
- 15日(水) 標準学力検査 NRT(1年)
学カテスト(2・3年)
- 16日(木) 尿検査
- 17日(金) 授業参観・保護者会 PTA総会
- 20日(月) 3年生三者懇談・1, 2年生教育相談
- 21日(火) 3年生三者懇談・1, 2年生教育相談
1年生心臓健診
- 22日(水) 3年生三者懇談・1, 2年生教育相談
- 23日(木) 3年生全国学力学習状況調査
- 24日(金) 部活動結成
- 27日(月) 3年生三者懇談・1, 2年生教育相談
- 28日(火) 3年生三者懇談・1, 2年生教育相談
- 29日(水) 昭和の日
- 30日(木) 3年生三者懇談・1, 2年生教育相談
1年体育陸上(競技場)

【令和8年度の授業時数特例制度について】

来年度も、国語、数学、理科、社会、外国語、保健体育から合計1, 2年生は22コマ、3年生は27コマを生み出し、「**課題のある教科の基礎学力向上**」及び「**親和的な集団形成に資する取組**」を行います。

《校訓》 強く 正しく 明るく
《キーワード》 チームを生かす「共有・協働・貢献」

岩見沢市立緑中学校
学校だより 第13号
令和8年3月25日

緑の沃野
みどり よく や

発行責任者
校長 小野 篤夫

「自ら学び続ける生徒」を目指して

3月12日、第78回卒業証書授与式を挙行了しました。当日は、多くの来賓、保護者の皆様のご臨席のもと、85名の卒業生が夢と希望を胸に抱き、本校を巣立っていきました。式における最上級生の姿は、中学校生活3年間、さらには義務教育9年間の集大成であり、入退場の格好いい姿、学級担任の呼名に対する「はい！」の返事、卒業証書を受け取る顔つき、どれをとっても緑中の伝統をつなぐ素晴らしいもので、節目にふさわしい卒業証書授与式となりました。また、山田龍さん(3C)が『義務教育9か年皆勤』という快挙を成し遂げました。すごいことです。

今年度は、45分授業への変更、午前5時間授業にするための日課の変更、授業を5分短縮することで生み出した時間(エデュタイム)の設定、1学年のチーム学年担任制、平日の部活動2時間程度の確保、授業は午前で終了し午後は部活動をしなくて下校する水曜日、そして日課を極力変更しないようにすること、生徒の生活リズムが構築できるようにする工夫等、新しい取組に挑戦し続ける1年間でした。新しいことに挑戦するには、相当のエネルギーを消費したことだろうと思います。でも、その分大きな成長があったように思います。

中学3年生を送り出した後、1・2年生の子どもたちは、新年度に向けての準備が始まります。新1年生を迎えるに当たって、先輩としての自覚も少しずつ芽生えていくことでしょう。

さて、生徒と話す機会が少ない校長は、子どもたちの成長を大きく感じます。こんなことまでできるようになったんだ。こんな知識ももっているんだ。誰に対しても分け隔てなく接することができるんだ。自分をよく見られるようになったんだ。このような姿を見ると、私は「格好いい」と表現します。「格好いい」振る舞いができるように、義務教育が終わるまでに身に付けさせてあげたいとの思いがあるからです。

緑中学校に着任して2年が終わります。ただ最近、危惧していることがあります。それは、誰もが学校生活を安心して過ごせるよう、心得るべき振る舞いをできない、知らない生徒が増えてきたように感じることです。そして、まずは自分たちで解決してみようとはならず、すぐに周りの大人たちに解決してもらおうとする姿勢があることです。先日、配付した「みどり誌VOL.79」に元井生徒会長が『私のめざす学校』と題して“生徒一人一人が目標に向かって挑戦し続けられる学校”をつくりたいとの思いが綴られています。緑中の目指す生徒像「自ら学び続ける生徒」を意識した活動が展開されていることを楽しみにしています。

終わりにになりますが、令和7年度を無事終えることができるのは、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関等のご理解とご支援のおかげです。本校の教育活動をさらに充実・発展させるため、教職員一同、チームとなり努力してまいりたいと考えております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

第43回全道PTA広報誌コンクール 大賞 北海道PTA連合会会長賞 北海道新聞社賞 受賞！！



本校PTA広報部が作成した広報「みどり(第112号)」が、第43回全道PTA広報紙コンクールにおいて大賞 北海道PTA連合会会長賞・北海道新聞社賞を受賞いたしました。

第112号では、特集の「令和7年度 緑中学校 校長の決断と挑戦」をはじめ、ヘルメット着用義務化や地域協力による茶の湯の特集など、生徒の笑顔や真剣な眼差しが満載の内容です。

なお、第110・111は、第47回全国小・中学校PTA広報誌コンクールにて、佳作賞を受賞しております。本校に届いた賞状と盾は、校長室前に展示いたしますので、ご来校の際に、是非ご覧になってください。PTA広報部の皆さん、そして執筆、取材等にご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。



令和8年度 緑中学校の教育について

今年度から、本校は文部科学省研究開発学校として、日課の見直しや1単位時間45分授業の実施、チーム担任制の導入、生み出された時間の活用(チルタイム・エデュタイム)といった様々な取組をすすめて参りました。この取組は令和10年まで継続します。本紙では、次年度の取組の概要を改めてお伝えいたします。

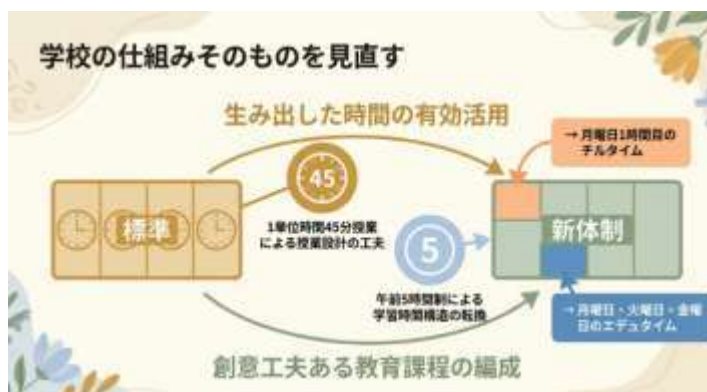
日課等の詳細は4月に入りましたら、令和8年度の「まるわかり緑中」や緑中学校の教育活動の説明冊子等を配付いたしますので、併せてご確認ください。

ゴールは、「自分で学び続ける生徒」の育成。「挑戦力」・「課題対応力」・「協働力」・「コミュニケーション力」・「メタ認知力」の5つの資質・能力を育みます。



🕒 日課は「45分授業 午前5時間制」を継続します。

1コマの授業時間を45分とし、午前中に5時間目の授業まで行います。午後の時間のエデュタイムの活用では、生徒一人ひとりが自身の興味や学習上の課題に応じて柔軟に活動できる時間をさらに活用します。日課については、午後の時間設定を一部、変更します。



登校	8:15
朝の短学活	8:15~8:25
1校時	8:25~9:10
2校時	9:20~10:05
3校時	10:10~10:55
4校時	11:05~11:50
5校時	11:55~12:40
6校時	13:30~14:15
エデュタイム	14:20~14:55
清掃	14:55~15:10
帰りの短学活	15:10~15:20

💡 生み出された時間の有効的な活用

日課により生み出された時間を、自身で課題を決め学習を行う時間（エデュタイム）、生徒の自治活動の時間等に設定し、学力の定着や主体性の育成に取り組みます。

また、水曜日は5時間目の授業が終わると完全下校となり、生徒が校外での活動時間に充てられるよう設定しているほか、教職員の会議や研修の時間を確保できるようになり、学校全体の資質向上が図られます。



先生みんなで生徒を支える！「学年（チーム）担任制」

令和8年度は、新1学年・新2学年で「学年（チーム）担任制」を実施します。

「学年（チーム）担任制」は、学級担任を固定せず、学年の複数の教員がチームとなって全生徒をサポートする体制です。複数の目で生徒を見守ることで、きめ細かな対応と質の高い教育活動の提供を目指しています。



教育相談体制の充実とアプリを活用した家庭とのスムーズな情報共有

教育相談・二者懇談・三者懇談を充実させ、生徒・家庭・学校の情報を共有します。3学年は主として担任が、1・2学年は生徒・ご家庭の希望に応じて柔軟に教員が対応します。

また、連携アプリ「tetoru」を活用して、学校の情報を保護者の皆様に直接お届けします。



卒業証書授与式 photo!



卒業生の皆さんの益々のご活躍を祈念いたします。

転出する4名の職員からお別れのあいさつ

【内山 貴雅 教頭】



着任してから七年の月日が経過しました。二年目には一年生の担任を務めました。ちょうどコロナ禍と重なり、思うような学校生活を送らせてあげられない日々の中で、どうすれば生徒たちに中学校の楽しさや良さを感じてもらえるかと考え、工夫を重ねたことが思い出されます。

その後、主幹教諭、教頭と立場は変わりましたが、心の中にあつた思いは、「緑中学校をより良い(誰もが過ごしやすい)学校にしたい」という願いでした。

これからも、皆さんの力で、緑中学校を、もっと「生徒が通いたくなる学校」にしていってください。これからの緑中学校と皆さんの人生の歩みを心から応援しています。

保護者・地域の皆様には、これまで温かく支えていただきましたことに、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

【林 勇介 教諭】

このたび、8年間お世話になった緑中学校を転出することとなりました。振り返ってみるとあつという間でしたが、たくさん子どもたちと時間をともにできたことに感謝しています。

子どもたちの挑戦し、努力を続ける姿に何度も心を動かされました。また、「現状」に満足してしまうのではなく、自分たちで考え、より良い学校を創り上げようとする姿が増えました。今、そのひとつひとつの積み重ねによって緑中学校が大きく変わろうとしているのを感じます。私自身もそんな子どもたちの姿や学校から大切なことをたくさん学ぶことができました。これからも学び続ける皆さんの姿を、変わっていく学校を心より応援しています。



これまで、保護者の皆様をはじめ、出会ったすべての方々の温かいご支援に心から感謝しております。本当にありがとうございました。

【島 早苗 教諭】

2019年4月より、緑中学校でお世話になり7年が過ぎました。緑中学校では支援学級の担任・副担任を計5年、2022年4月～2024年3月は当時の2C・3Cの担任をさせていただきました。元気いっぱい子どもたちと過ごした日々は私の宝物です。卒業生、保護者・地域の皆様にもお世話になりました。たくさんの思い出を持って、次の学校でも前向きに、元気にとりくんでいきたいと思えます。7年間ありがとうございました。



【山本 美結 養護教諭】

緑中学校では、養護教諭として4年間お世話になりました。

保健室での時間ももちろん、学校行事や部活動など様々な場面で、素直で明るく個性豊かな生徒の皆さんと関わることができた日々は、私にとってたくさんの元気をもらった、かけがえのない時間でした。体調が悪い時や怪我をしたときだけではなく、うれしいことがあった時、少し気分が落ち込んだときなど保健室を訪れる理由は一人ひとり違いましたが、そのたびに皆さんの成長や優しさに触れることができました。

これからも緑中学校の皆さんの活躍を、離れた場所からそっと応援しています。4年間本当にありがとうございました。



4月					
日	曜	行事	日	曜	行事
7	火	着任式・始業式(午前) 入学式(午後) ※部活なし	20	月	二者懇談(1,2年)① 三者懇談(3年)①
8	水		21	火	二者懇談(1,2年)② 三者懇談(3年)② 二計測(2年)
9	木	新入生歓迎集会リハ(放課後)	22	水	尿検査(1次) 二計測(3年)
10	金	新入生歓迎集会 部活動見学① 情報教室 自転車保険集金日	23	木	全国学力・学習状況調査 ※テスト日課 (3年) 二者懇談(1,2年)③ 三者懇談(3年)③
13	月	PTA 総会 副教材販売日 授業参観日(学年懇談)	24	金	二者懇談(1,2年)④ 三者懇談(3年)④ 二計測(1年)
14	火	交通安全教室 自転車点検日 認証式リハ(放課後) 部活動見学②	27	月	NRT テスト(全学年) ※テスト日課 二者懇談(1,2年)⑤ 三者懇談(3年)⑤
15	水	学力テスト(全学年) ※テスト日課 街頭指導①	28	火	二者懇談(1,2年)⑥ 三者懇談(3年)⑥ □座振替日 心臓検診(1年1h~)
16	木	前期役員認証式 評議専門委員会① 街頭指導② 部活動見学③	29	水	【昭和の日】
17	金	街頭指導③ 部活動見学④	30	木	部活動入部メ切日 ※火曜日課



着任式・始業式・入学式は、4月7日(火)です。

登校時刻は8時15分、完全下校・スクールバス出発時刻は11時55分です。

緑中学校 0126-22-0669

学校、生徒のことで何かありましたら、ご連絡ください。





『五稜の精神』 確かな知性を身に付けよう【知】 豊かな感性を養おう【徳】 健やかな心身を育もう【体】

「尊重・貢献・責任」で踏み出す新年度へ 校長 小林 広

3/12 卒業式以降、在校生一人一人の胸に静かな決意が芽生えているのを感じています。

この一年を振り返ると、それぞれの学年の個性が鮮やかに光っていました。1年生は放課後学習への粘り強い取組が他の学年にも広がるほどの刺激を与え、作文・標語・新聞切り抜きコンテストでも多くの生徒が表彰されました。2年生は中堅学年として頼もしさを増すとともに、拠点校や地域クラブでの活動を含む運動部の大会での活躍がこれまでになく際立ちました。学年の枠を超えた行事の充実も今年度の大きな成果でした。

令和8年度の学校経営 — 3つのキーワードと4つの重点 —

令和8年度は、**尊重「安心」・貢献「思いやり」・責任「主体性」**を経営キーワードとします。一人一人の個性と背景を尊重した心理的安全性の高い環境を守りながら、生徒自らが問いを立て、学びを調整し、行動できる「自立した学習者」の育成を推進します。

① 授業改善を核とした学校改善

「学校づくりは授業づくり」。毎時間の授業に質の高い「振り返り」を位置づけ、生徒の自己調整力（メタ認知）と論理的思考力を育てます。各教科の学びと個人探究を往還させ、学びを「わかった」で終わらせず「どう使うか」まで考える力を培います。

② 岩見沢型ピア・サポート(MLA)の深化

昨年度のPBIS(良い行動の価値づけ)を継続しつつ、新たに「メディエーション(対立解消)」のスキルをカリキュラムに加えます。生徒同士が人間関係のトラブルを自分たちで解決できる力を育み、誰もが安心して自分を表現できる集団をさらに強固にします。

③ 小中合同の探究型授業研究の推進

第二小学校と連携し、小中9年間を見通した探究サイクルを構築します。授業時数特例校制度を活用し、学びの連続性を保障し、11月には小中合同の公開研究会を開催して「子どもが主語となる授業」を地域全体に浸透させます。

④ 地学協働(地域と共にある学校づくり)

学校運営協議会での熟議を教育活動に反映し、生徒が地域課題に主体的に関わる機会を創出します。保護者・地域・関係機関と連携した教育課程を編成し、「学ぶ楽しさ」と「伸びる喜び」が学校の外にも広がる学校を目指します。

個人探究が育てる力

今年度から取り組み始めた総合的な学習の時間の「個人探究」は、①**問題発見力**(自分の興味・社会から課題を見つける)、②**情報活用能力**(調査・インタビューで情報を集め整理する)、③**思考・判断・表現力**(根拠をもって自分の答えを論理的に表現する)の三つを柱としています。**「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら表現する力」**を授業の中でも実生活でも実践できる生徒を育てることを目指しています。来年度は、小中の教職員が合同でこの個人探究と探究型授業の研究をさらに発展させていきます。

令和7年度を通じて、保護者の皆様・地域の皆様には本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜りました。学校評価アンケートでは「毎日楽しく学校に通っている」88.2%、「授業がわかりやすく主体的」90.2%、「学校だよりやブログで様子が伝わり安心できる」98.0%と、多くの項目で高い評価をいただきました。視察に訪れた小樽市の先生方からも「クラスの友人関係が温かく、自

ら学びを進めようとする意欲が素晴らしい」との言葉をいただいています。こうした成果はひとえに、子どもたちを日々温かく見守り支えてくださった皆様のおかげです。

令和8年度も、教職員一同「誠意（使命感）・熱意（専門性）・創意（協働）」をもって、子どもたちの「学ぶ楽しさ」と「伸びる喜び」のために全力を尽くしてまいります。引き続き変わらぬご支援とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

上幌向中学校 第73回卒業式 ～25名が卒業～

3月12日(木)、3年生25名が学び舎を巣立っていきました。当日の外は北風の冷たい風が吹き、肌寒い曇り空でしたが、3年生が清々しい表情、力強い『正解』の歌声で、感動的で心温まる卒業式となりました。

1年生と2年生が丁寧に準備してくれた校舎や会場の装飾が、卒業式の雰囲気を一層高めていました。

卒業式の挙行に際しましては、7名のご来賓に出席を賜り、多くの方々から卒業を祝うメッセージを頂戴いたしました。ありがとうございました。



3年生を送る会 ～和やかな雰囲気で行いました～

卒業式の前日の3月11日(水)に全校生徒が体育館に一堂に会して3年生を送る会を行いました。1年生企画の○×クイズと椅子取りゲーム、2年生企画のリアル間違い探しで盛り上がりました。全校でのレクの行事をいい雰囲気で行えたのも、この1年間の取組の大きな成果と感じました。



第73期同窓会入会式



3月10日(火)第73期の同窓会入会式を行いました。第25期同窓生である中道克己同窓会長から「幸せはいたるところにあります。ちょっとしたところにも幸せがあります。いくらでも幸せになることができます。もっと幸せになりたいければ、自分の周りの人を幸せにすることです。」とお話をいただきました。3年生は代表生徒が力強く誓いの言葉を宣誓しました。

今年最後の参観授業 ～個別探究発表会～

3月18日(水)の5校時に1, 2年の参観授業を行いました。参観授業の内容は総合的な学習の時間での『個別探究の発表会』でした。1, 2年生混合の1グループ8～9名で、1A教室、2A教室、PC室、美術室、理科室の5つの教室に分かれて行いました。生徒たちの「問い」の発見から調査・探究・まとめに至るまでのプロセスを大事にしながらか進めてきた成果を、保護者の皆さんにご覧いただきました。



転出する職員からごあいさつ

校長 小林 広

素直で素敵な子どもたち、そして保護者の皆様、地域の皆様には、2年間大変お世話になりました。子どもたちはもちろんですが、様々な方との関わりから多くのことを学ぶことができました。ここでの経験を糧に新天地でも「子どものため」の教育活動を展開して参りたいと思います。最後に、上幌向中学校区地域が益々充実しますよう祈念いたします。

教諭 水間一仁

上幌向中学校では、4年間お世話になりました。支援学級担任として卒業生を送り出し、全学年の道徳の授業では皆さんと学習に関わることができ、上幌向中の皆さんの頑張る姿を見てこられたのが良い思い出になりました。これからの上幌向中生の更なる活躍を祈っています。保護者の皆様、幸せな4年間をありがとうございました。

教諭 平尾 陸

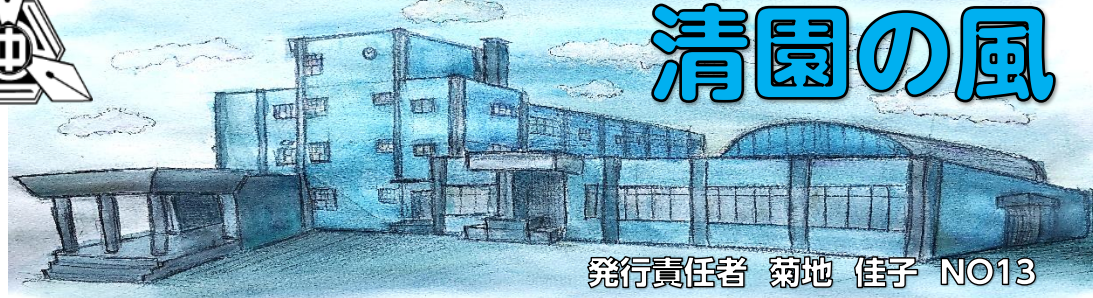
4年間、この上幌向中学校で生徒の皆さんと共に過ごせたことを心から幸せに思います。皆さんと向き合い、共に悩み、共に喜ぶ中で、教師として、そして人として多くのことを学ばせていただきました。保護者の皆様のご理解とご支援にも深く感謝しております。皆さんの優しさは生涯の宝物です。どうかお元気で。

事務補 平木美由紀

事務補として4年間お世話になりました。事務室という裏方の立場ではありましたが、いつも聞こえてくる笑い声や、廊下で笑顔で挨拶してくれる生徒の皆様との触れ合いの中で、たくさんの元気をいただいた毎日でした。保護者や地域の皆様には、温かく接していただき心より感謝申し上げます。上幌向中学校での思い出を励みに、今後も精一杯頑張ります。

4月の行事予定

日	曜日	行事予定	学年	1	2	3	4	5	6	給食
1	水		1 2 3							
2	木		1 2 3							
3	金		1 2 3							
4	土		1 2 3							
5	日		1 2 3							
6	月		1 2 3							
7	火	着任式 始業式 入学式	1 2 3	○	○	○	○	○		- ☆
8	水	副教材販売(昼休み)	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
9	木	1年生を迎える会	1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆
10	金	1年NRT標準学力検査	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
11	土		1 2 3							
12	日		1 2 3							
13	月	1年知能検査	1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆
14	火	身体測定 前期認証式 委員会	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
15	水	3年学力テスト	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
16	木	内科健診(13:00)	1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆
17	金	参観日 懇談会 PTA総会 市P連総会	1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆
18	土		1 2 3							
19	日		1 2 3							
20	月		1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆
21	火	保護者面談・三者懇談①	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
22	水	全国学力・学習状況調査(英3技能・生徒質問調査) 保護者面談・三者懇談②	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
23	木	全国学力・学習状況調査(国・数) 保護者面談・三者懇談③	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
24	金	保護者面談・三者懇談④	1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
25	土		1 2 3							
26	日		1 2 3							
27	月	交通安全教室	1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆
28	火		1 2 3	○	○	○	○	○	○	☆ ☆ ☆
29	水	昭和の日(休み)	1 2 3							
30	木	生徒総会	1 2 3	○	○	○	○	○		☆ ☆ ☆



清園の風

発行責任者 菊地 佳子 NO13



清園中学校区 3校接続スローガン

～利他共生～

自分で決めた！挑戦できた！
と力強く書える学校・子ども



新たな挑戦へ

校長 菊地 佳子

本校は年度末を迎えました。12日には、第43回卒業証書授与式を無事に挙行することができました。

入学から卒業までの3年間で、多くのことを学び、経験し、心身ともに大きく成長した53名の卒業生が、凜々しく落ち着いた表情で巣立っていきました。この間、子どもたちを支えてくださった多くの皆様に、心より感謝申し上げます。

式辞では、私は次のようにお話ししました。「先行きが不透明な社会と言われる今、最も必要なのは、自ら考え、判断し、行動する力——すなわち『エージェンシー』です。清園中学校での経験を自信に変え、『自ら決断し、挑戦し続ける人』であってください。その際、忘れないでほしいのが『利他共生』の心です。多様な考えや異なる背景を持つ人々を尊重し、手を取り合う優しさは、世界を広げる大きな力となります。」

世界では突然戦争が起こり、遠くの国の出来事と見過ごせない状況が続いています。さまざまな物事に影響が及ぶ時代だからこそ、互いを尊重し、理解し合い、協働することの大切さを改めて感じています。

4月に好きな色を伺って作った胸花には、メインの「バラ」とともに、今年は大空へ羽ばたく姿、そして困難を乗り越えた先に架かる虹をイメージした「虹色の蝶」を添え、卒業を祝う気持ちを込めました。



本日、1・2年生はそれぞれの学年を「修了」いたしました。今年度は「考える」を大切にすることをキーワードに取り組んできました。子どもたちも職員も「考える」ことにこだわり、行事の企画ではアンケートをとったり、時間をかけて話し合ったりしました。授業でも友だちと考えを交流し、協力しながら学びを深めてきました。

修了式では、学級の代表が1年間を振り返り、成長したことや頑張ったことを発表しました。次の学年への意欲が力強く伝わってきました。

子どもたちは、この1年間で大きく成長しました。新しい学年でも、元気に、そして逞しく挑戦し続けてくれることを期待しています。

保護者・地域の皆様には、今年度も多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございました。来年度も保護者、地域の皆様のご協力のもと連携し、子ども達を中心に据えた学校を目指して参ります。今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和8年度 学校教育主な challenge

①目指す子ども像のリニューアル!!

【自らの人生を舵取りできる生徒】

構造化された知識

批判的思考力・創造的思考力

多様な他者と協働・自己調整力



②総合的な学習の時間のリニューアル

【全学年で探究を導入!!】

時数特例校制度を活用して全学年総合を11時間増量します

③校内登校支援室（サポートルーム）の開設

【多様性の理解度を向上させます!!】

全ての生徒が安心して学ぶことができるよう「多様な学びの場や居場所」を準備します。※詳細は次年度説明します。

清園中学校とお別れする教職員からのごあいさつ

教諭 武田 博文



清園中学校で勤務する中で、予測不能な事態に見舞われ「今までの当たり前は当たり前ではなかった」ことを思い知らされた6年間でした。「教え方」に変化はあっても「何を教えるか」は普遍だと思っています。保護者の皆様もお子様たちの良き理解者として共に素敵な人生を歩んでいって下さい。これまで大変お世話になりました。

教諭 鈴木 真



7年間勤務した本校を、このたび離任することとなりました。これまで温かく支えてくださった生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の方々、そして教職員の皆様に心より感謝申し上げます。ここで過ごした日々は私の大切な財産です。今後の本校のさらなる発展と皆様のご活躍をお祈りしております。本当にありがとうございました。

教諭 塚八 大字



4年前に既に定年退職を迎えていましたが、再任用で1年間の任期を終え、完全に退職することになりました。岩見沢在住ですので、清園中の生徒達を見守っていきたいと思います。いろいろとありがとうございました。

養護教諭 福田 尚子



いつもにぎやかで何事にも真剣に取り組み、発想豊かな生徒の皆さんから、たくさんのパワーをもらうことができた1年でした。感謝の気持ちで一杯です。自分を信じて勉学に励み、これからも一層たくましく成長することを願ってやみません。保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。これからもお子様のすこやかな成長をお祈りしています。ありがとうございました。

事務補 土田 美佳



4月に生徒のみなさんの前で「1年間よろしく申し上げます」とあいさつをしましたが、本当に1年間で異動することになってしまいました。生徒のみなさんと接する機会はそんなに多くありませんでしたが、廊下や下校時に会った時には大きな声であいさつをしてくれました。保護者、生徒のみなさん1年間という短い間ではありましたが大変お世話になりました。ありがとうございました。

4月の行事予定

1	水	年度始休業(~6日) 生徒指導委員会 諸活動停止日
2	木	分掌・学年会議(4月) 諸活動停止日
3	金	職員会議(4月) エピペン講習(午後) 諸活動停止日
4	土	諸活動停止日
5	日	諸活動停止日
6	月	校内研修①(今年度の計画) 諸活動停止日
7	火	着任式・前期始業式 学活(学級開き) 入学式(午後) 諸活動停止日
8	水	学活(学級組織) 学活5校時(ピア)
9	木	学活(学級組織) 自転車通学開始・点検
10	金	学活(学級組織) 学級役員締切
11	土	
12	日	
13	月	学活(学級目標) 参観日・懇談会 PTA総会 諸活動停止日
14	火	ワーク販売(昼) 知能検査(1年) 委員会①(定例・体育祭種目細案検討)
15	水	身体測定・視力検査
16	木	尿検査(一次) 標準学力検査

17	金	分掌・学年部会 諸活動停止日 心臓健診(1年)9:00~
18	土	
19	日	
20	月	学活(生徒総会議案審議) 保護者面談① 全国学力・学習状況調査3年生(英) SMS小中接続研修(午前授業)
21	火	
22	水	保護者面談② 諸活動停止日
23	木	全国学力・学習状況調査3年生(国・数) 保護者面談③
24	金	保護者面談④ PTA四役会議① 尿検査(2次)
25	土	
26	日	
27	月	保護者面談⑤
28	火	職員会議(5月・体育祭細案) 諸活動停止日
29	水	昭和の日
30	木	生徒指導交流・特別支援研修 諸活動停止日 脊柱そくわん健診(1年)13:00~

令和8年度 補助教材についてお知らせ

4月14日(火)に補助教材販売を予定しています。

ご家庭に準備していただく金額が確定しましたので、お知らせいたします。

新2年生 → 3,800円 新3年生 → 3,340円

※2社分の合計金額です。詳細プリント&現金を入れる封筒につきましては4/7(火)に配付予定です。

お知らせ

1・2年生はクラス替えがあります。4月1日(時刻未定)にテトルにてお知らせいたします。なお、1日から6日まで部活動はございません。ご確認ください。令和8年度も引き続き清園(せいえん)中学校へ熱いご声援(せいえん)をお願いいたします。1年間ありがとうございました。



令和7年度の全教育活動修了

岩見沢市立明成中学校 校長 松野 岳彦

■3年生は一足早く、12日(木)で中学校の課程を終え、卒業証書を手にして明成中学校を巣立っていきました。3年間の登校日数合計は約600日。その毎日が一日として同じではなく、日々新たな挑戦をし、新たな気付きを得て、右肩上がりに成長を遂げました。卒業式で次のような話をしました。

皆さんはこの三年間で、個性の強い人たちの集まりから、互いを支え合う「協働する集団」へと成長しました。一人一人の心の成長が学年全体の力となり、周囲から応援される素晴らしい集団へと変わっていきました。総合的な学習でお世話になった講師の皆様も喜んでおられます。本当に誇らしいことです。

四月からは、皆さん一人一人に新たなステージが待っています。明成中学校で学んだ「挑戦」「協働」「貢献」を胸に、自分のペースで理想の自分を目指して歩いてください。そして、具体的な夢が見つかったときには、「全力・本気・根気」でその夢をつかみにいってください。胸を張って進んでいってほしいと思います。

どうか、自分の可能性を信じ、自分自身を大切にしながら、これからの人生を歩んでください。

卒業式の翌週には、公立高校全員合格の吉報も届きました。義務教育にピリオドが打たれ、新たな旅立ちをする卒業生を心から祝福いたします。

■1・2年生も各学年の課程を修了しました。3月23日(月)には、学年の学習定着度合いを見る標準学力検査(NRT)を実施しました。検査結果は4月以降になりますが、NRTを受検してみて、“問題を解けた・解けなかった”、“手ごたえがあった・なかった”は、受検した生徒たちは自分で分かります(想像がつかず)。その次にすべきことは、弱点を知ってそれを受け入れることです。受け入れるとは、弱点を克服するためにどうしたらよいかを考えることです。考えたらそれを行動に移すことです。それが次の成長の一步となります。

「鉄は熱いうちに打て」です。検査終了の今こそ、やる気や情熱が冷めないうちに、すぐに行動に移すのが良いことは中学生ならわかることです。ぜひ、お子様をやる気にさせるサポートをお願いします。

■保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があり、今年度の教育活動を無事に終えることができました。ありがとうございました。中学生くらいになると学校のことをしゃべらなくなるお子さんも増えてきます。ですから学校生活の様子を少しでも知ってもらいたいとの思いで授業の様子等をブログ発信しています。学校の様子を伝えることは学校の役目でもあります。これからも家庭、地域、学校が手を取り合い子どもたちの成長をサポートしていきましょう。4月からもよろしく願いいたします。

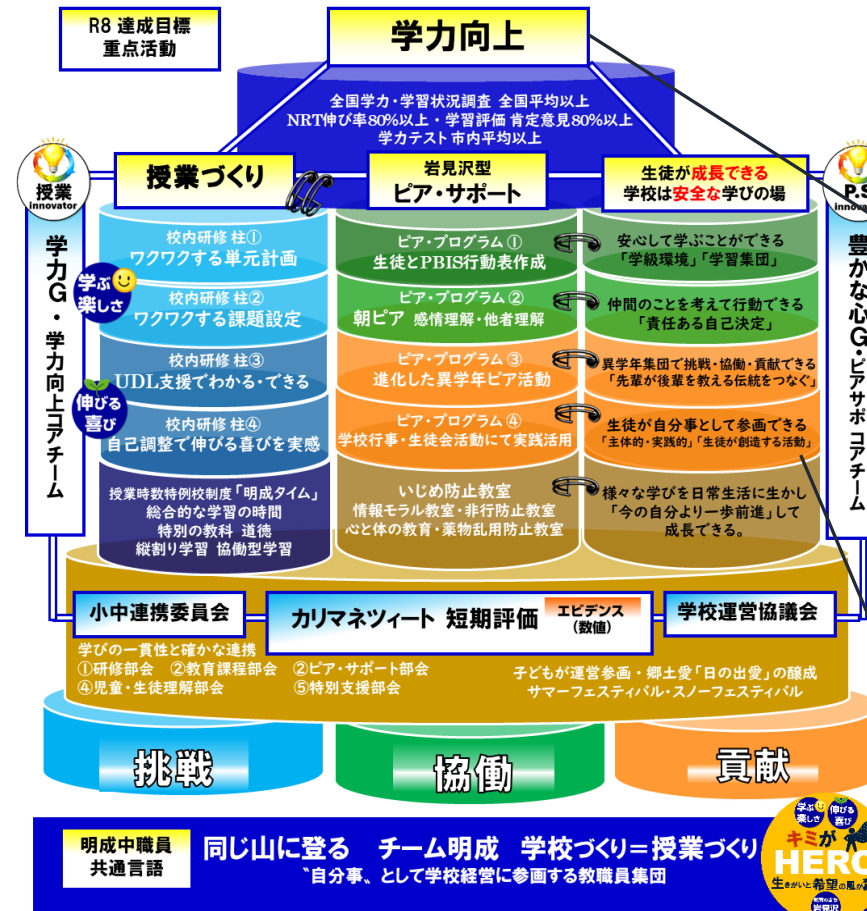
令和8年度 明成中学校 学校経営方針

今年度の教育活動の成果と課題を踏まえ、令和8年度の学校経営の重点を作成しました。日の出小・明成中共通の「目指す子どもの姿」である〈挑戦・協働・貢献〉を最終目標とし、その実現に向けて、令和8年度は「学力向上」を達成目標として掲げます。この目標を支える2つの重点を設定し、計画的且つ組織的に推進してまいります。

保護者の皆様、そして地域の皆様と「共に同じ目標を見据え」子ども達の健やかな成長を願って協働できる体制づくりに努めてまいります。今後とも、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度 職員・生徒・保護者 キーワード

一歩前進 ~ 挑戦・協働・貢献 支え高め合う集団 ~



合言葉「一歩前進」

今の自分より、さらに成長している自分を想像し、日々の努力を続けることを大切にします。また、挑戦・協働・貢献を全ての教育活動に位置づけて取り組みます。

達成目標「学力向上」

目標を達成するために必要な教育活動に厳選し、〈授業づくり〉と〈岩見沢型ピア・サポート〉を重点活動として取り組みます。

学校は安全な学びの場

岩見沢型ピア・サポートでは、4つのプログラム活動を通して、仲間を思いやり行動できる姿勢を育み、誰もが安心して学校生活を過ごせる学習環境づくりを目指していきます。

NEW 令和8年度教育活動 主な変更点

- PTA 会費の減額
- 自転車通学ヘルメット着用の義務化
- 公衆電話設置の廃止
- 2 学年札幌フィールドワークの実施

継続実施 授業時数特例校制度の活用

- 5時間授業後に数学科・英語科による「明成タイム」を継続実施
- 岩見沢型ピア・サポートにより、学級づくり・仲間づくりの強化から学力向上へ

一歩前進 Step by step!

春は 出会いと 別れの季節

皆様との出会いに 感謝しています



第41回 明成中学校 卒業証書授与式

在校生、保護者や多くのご来賓の皆様に見守られながら立派に卒業していく「3学年が主役の卒業式」となりました。6名の卒業生による答辞は、共に過ごした日々の思い出や支えてくれた保護者、担任への感謝の気持ちが表現され、会場に集まった人々の心を打つ感動的な時間となりました。そして「先輩が後輩を教える」最後の姿として、在校生にしっかりと明成中の先輩像を残してくれました。頼もしい先輩の姿を目に焼きつけ、後輩が今後の明成中を牽引してくれることでしょう。明成中の伝統のバトンが、次の世代に受け継がれた素晴らしい式でした。



第41期 同窓会幹事

幹事代表 厚谷 晴花
学級幹事 新谷 望来
難波 洸斗
東志 夢月

離任のご挨拶



沼倉 克弘 [事務主幹]

この度、3月31日をもって転出することとなりました。明成中には7年間務めさせていただき、この間に新型コロナウイルス感染症の流行による長期の学校閉鎖というまったく未知だった経験もいたしました。

今は平常の学校生活や社会生活が戻ってきたと思いますが、これからも平和な暮らしの中で子どもたちが充実した学校生活を送れることを願っています。末筆ではございますが、地域愛にあふれる日の出地区で地域、保護者の皆様にはたいへんお世話になり、ありがとうございました。

春休み 心も身体もリフレッシュ

3月26日(木)から12日間

生活面・学習面ともに有意義な春休みになりますよう、ご家庭での声掛けをお願いいたします。春休み中の過ごし方については、生徒支援係より提示している「生活部だより」にてご確認ください。また、各種相談窓口をテトルにてお知らせしていますので、ご活用ください。

相談窓口 子ども相談支援センター

- ☐ 電話相談 0120-3882-56
- ☐ 無料・毎日24時間対応
- ☐ メール相談

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

Thank you!

教育大岩見沢校と連携 〈新しい書写指導へのアドバイザー事業〉



コラボ企画



1.2 学年の書写学習を充実させるため、教育大岩見沢校の土井教授を講師としてお招きし、全12時間にわたり専門的なご指導をいただきました。「教科書に頼らない」「点は打つもの、線は引くもの」といった書の物理的感覚を身体で習得することを重視した授業展開から、多くの学びを得ることができました。

生徒は、書を通して自己表現することの楽しさを実感し、職員にとっても今後の授業改善につながる貴重なご示唆をいただきました。ご協力をいただいた土井教授ならびに教育大岩見沢校の皆様にご心より御礼申し上げます。



北海道教育大学教育学部
岩見沢校 准教授
土井 伸也 氏

身体感覚の重視



「身体ほぐし」や「筆遊び」を導入し、頭ではなく身体全体で筆圧や筆脈を理解します。

脱・教科書依存



視覚的な「形」の模倣にとらわれるのを防ぎ、筆の「動き」そのものに集中させます。

成長の軌跡をデジタル保存



1枚目の作品をロイノートで撮影します。最終作品を撮影し、初めの作品と比較します。「過去の自分」と対話し、成長をメタ認知します。単に「上手に書けたか」ではなく、授業後の自分の変化(わかったこと、考えたこと)を記述し、深く内省することを大切にします。



習字はリズムに乗って書くのだとわかった。行書を初めて書いたけど、普通に書くよりもすごく楽しかったし、何のために行書があるのか、など様々なことを学ぶことができた。字の跳ねや、線をドンと止めるなど、この先の書写でも使えそうなことがわかったから、来年の書写でも実践してみたい。

バランスが最初より良くなった。はらいに変なダマが出てしまっていたが、先生の腕の向きは、はらいと同じ向きというのを意識したら綺麗にできたので、これからも意識しようと思いました。体と腕で書くことを意識して書道しようと思いました。

4月の行事予定 4月7日(火) 新学期登校日 制服着用

- | | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 7日(火) 着任式、始業式
第42回入学式 | 20日(月) 三者懇談・二者懇談② |
| 8日(水) 副教材販売
身体測定 | 21日(火) 三者懇談・二者懇談③ |
| 9日(木) 新入生歓迎会 | 22日(水) 三者懇談・二者懇談④ |
| 10日(金) 参観日・PTA総会 | 23日(木) 全国学力・学習状況調査(国数英)部活動結成 |
| 13日(月) 知能検査(1年) | 24日(金) NRT標準学力検査(1年) |
| 14日(火) 交通安全教室 | 27日(月) 三者懇談・二者懇談⑤ |
| 15日(水) 学力テスト(全学年) | 28日(火) 二者懇談・三者懇談⑥ |
| 16日(木) 三者懇談・二者懇談①
自転車点検 | 29日(水) 昭和の日 |
| 17日(金) 尿検査一次 | 30日(木) 自転車点検予備日
全国学力・学習状況調査(英:話) |